



緑のテラス



今月のテーマ 「ボーナスの思い出」

ボーナスには縁(円)がなくなってもう十数年となりましたが、昭和四十年代半ば高度経済成長で就職して二年目のことで、六畳一間のアパートから幸運にも職場の宿舍(木戸のある一軒家)築十数年に当たり、宿舍の鍵を受け取りに入ってみると、暫く空き家になっていた様で住むには相当なりフォームが必要な状況で、若気で気弱な性格の私は自費で畳・襖の張替、洋間には五点応接セット、カーテンはオーダー、風呂桶は使用不可能のため、ガス風呂に交換と(回想してみると自分の計画性のなさ、反省)夏のボーナスはガス風呂ガマで全て消滅でした。その宿舍も職場の都合で新宿舍建設のため四年間で立ち退きを言い渡され引越し、これではだめだと悟り、自分の城を持つきっかけになりました。

その当時(四十六年前)を振り返ってみると手取り額は数万円(七万円未満)であったことが思い出されます。

(ヨシマツ)

「ボーナスの思い出」を書こうと、「さて！」と考える初めると、一年二回のボーナスを約四十年、合計八十回ばかり頂戴しているので、「そうだった」と心に残る記憶があっても良いのに、ネタが見つからないのです。

そしてやっと思い出したのは最初に所有していたワープロのこと。その機械は何十年も昔のことです。私如きが手の届く値段ではありませんでしたが、ある人に「預金金利が上がるようだし、ボーナス込み長期月賦なら何とかなるかも」と助言され悩みました。が、結局三年月賦で購入し学習開始、嬉し楽しかったです。その機械の文字は原則横組み、三行の小さな画面、本体は重たく大きく、今思えば機能貧弱な機械でしたが。

ワープロもパソコンもみるみる小さく軽く高性能でもともて便利で、私達でも何とか入手できるようになりました。

今昔の感、ひとしおです。

(A.Maki)



読者の皆様の
投稿をお待ち
しています



『緑のテラス』 ～8月号の投稿テーマ 「夏の遊びの思い出」～

忘れられないエピソードなどを 300 字程度で投稿して下さい。

★締め切りは6月30日必着です。

※10月号「好きなスポーツ」、12月号「大晦日の思い出」のテーマでの投稿もお待ちしています。

★投稿多数の場合は編集部で選考させていただきます。また、文章を編集部で整理させていただきます場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

★掲載された方にはささやかですが記念品と掲載誌をお贈りいたします。

★投稿には住所、氏名、年齢、電話番号、ペンネームを明記の上、郵便、FAX、Eメールで下記まで

〒158-8531
東京都世田谷区上用賀 6-25-1
「緑のひろば 緑のテラス 係」
FAX/03-3426-0326
E-mail/keiei-kikaku@kanto-ctr-hsp.com

私が独身だった昭和四十年代、勤めていた会社は特殊部品を作る製造会社、その会社の営業部にいました。ある時から税金で支払うのなら社員に支払う、という社長の鶴の一声で、期末賞与が出ました。最初はお小遣い程度、次からは0.8ヶ月、最終的には3.2ヶ月のボーナスになりました。社内結婚でない男性社員は期末ボーナス全部お小遣いになりました。私もその恩恵に預かり、毎週土曜日はお寿司屋さん。

でも、そんないい事は長くは続きませんでした。今思うとほんとにいい時代だったと、娘の友達に、世の中にはボーナスというナスがあるらしい。大変美味と聞くが、まだみたことはない・・・。

(あーちゃん)